

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	12-	12	
事業名	公園維持管理経費	会計 一般	款 8	項 4	目 2
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施策	9-1 良好な居住環境の形成	係名	都市計画係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	公園施設の補修・改修や植樹等の刈り込み・剪定・病害虫の駆除を行い、利用者の安全及び利便性の向上を図る。 住民参画による公園管理を推進し、公園愛護意識の高揚と公園環境の向上を図る。
事業内容	中部公園については利用頻度の多さから年8回の定期点検調査を実施し、その他36公園の遊具点検は年4回実施する。点検方法については、鉄鋼物膜厚測定、音響検査、目視検査、ボルト・ナット等締め付け調整を行う。 樹木等の管理(40公園)は、除草を年3回、樹木剪定を年1回実施し、ごみ拾いなどの通常管理は、週1回実施する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
	1	中部公園利用者数	127,991			人		165,000	
2	中部公園有料施設の利用者数	13,791			人		15,000		
3	中部公園のイベント数	4			回		8		
4									
5									
			令和2年度(決算)		令和3年度(決算)	令和4年度(予算)			
全体事業費(千円) A+B			79,018		76,515	87,181			
財源 内訳	直接事業費 A		69,082		66,579	77,245			
	うち一般財源		63,144		60,101	69,828			
人件費(千円) B			9,936		9,936	9,936			
内訳	一般職員(人・千円)		0.96	6336	0.96	6336	0.96	6336	
	臨時職員(人・千円)		2	3600	2	3600	2	3600	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
				コストの削減	B削減の余地がややある	
総合評価	III 要改善(少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	住民自ら公園管理に積極的に参画していただき、それぞれの地域や年齢層に見合った公園づくりに取り組んでいく必要があります。また公園を安全に利用してもらうために、引き続き管理の徹底に努めていきます。	③取組の課題	公園は地域住民にとって憩いの場であり必要不可欠な施設であり、様々な年齢の方が利用するためニーズも多様化し、その機能は多岐に及んでおり、施設の維持管理や補修は利用者の安全確保のため重要な業務であります。また、遊具の修繕箇所が年々増加しており、利用状況を考慮した管理が必要となります。
②R3年度に実施した取り組み	中部公園については利用頻度の多さから年8回の定期点検調査を実施し、その他36公園の遊具点検は年4回実施した。点検方法については、鉄鋼物膜厚測定、音響検査、目視検査、ボルト・ナット等締め付け調整を行った。 樹木等の管理(40公園)は、除草を年3回、樹木剪定を年1回実施し、ごみ拾いなどの通常管理は、週1回実施した。	④今後の改善計画	住民自ら公園管理に積極的に参加いただき、それぞれの地域にあった公園づくりに取り組む必要があります。また、公園を安全に利用してもらうために、引き続き管理の徹底に努めます。